

# 平城宮跡等の調査概要

表17 2003年度 平城宮跡発掘調査部 発掘調査一覧

調査次数	調査地区	遺 跡	調査期間	面積	調査地	担当者	調査要因	掲載頁
346次	6AAH-D	平城宮朝集殿	2002.9.9~2003.8.25	299m <sup>2</sup>	奈良市佐紀町	馬場 基	学術調査	128
352次	6BGN-C	旧大乘院庭園	2003.1.7~3.12	267.5m <sup>2</sup>	奈良市御所馬場町	次山 淳	史跡整備	146
355次	6AAX-I・J	平城宮朝集殿	2003.3.18~8.25	1295m <sup>2</sup>	奈良市佐紀町	山本紀子	学術調査	128
356次	6AFB-K・J	法華寺旧境内	2003.4.15~4.18	7.5m <sup>2</sup>	奈良市法華寺町1218.1	今井晃樹	住宅建設	166
357次	6BFK-G	法華寺旧境内	2003.4.22~5.7	10.8m <sup>2</sup>	奈良市法華寺町393	神野 恵	住宅建設	168
358次	6AFB-J	法華寺旧境内	2003.5.6~5.7	11m <sup>2</sup>	奈良市法華寺町1228	今井晃樹	住宅建設	167
359次	6AGR-I	平城宮北方遺跡	2003.5.14~5.20	48m <sup>2</sup>	奈良市山陵町38.39.1.39.2	神野 恵	宅地造成	170
360次	6ABR-E	第一次大極殿院南面築地回廊	2003.7.2~10.3	600m <sup>2</sup>	奈良市佐紀町	山本 崇	学術調査	136
	6ABS-D							
361次	6AFJ-Q	左京三条一坊八坪	2003.6.8~6.20	51m <sup>2</sup>	奈良市二条大路南	神野 恵	住宅建設	169
362次	6AED-B	左京三条六坊十三坪	2003.7.22~7.25	5m <sup>2</sup>	奈良市東向南町10.2	清野孝之	店舗建設	126
363次	6BFO-A・B・C	法華寺	2003.8.4~12.24	321m <sup>2</sup>	奈良市法華寺町882	高橋克壽・林正憲	防災工事	158
364次	6BFK-I	法華寺旧境内	2003.9.4~9.8	8m <sup>2</sup>	奈良市法華寺町412	島田敏男	住宅建設	167
365次	6BGN-B・C・D	大乗院	2003.10.1~12.24	390m <sup>2</sup>	奈良市御所馬場町	金井 健	史跡整備	146
366次	6BFO-A・B	法華寺	2003.10.1~10.3	40m <sup>2</sup>	奈良市法華寺町882	林 正憲	建物建設	158
367次	6ABS	中央区朝堂院	2004.1.5~3.31	1900m <sup>2</sup>	奈良市佐紀町	金田明大	学術調査	143
368次	6BYJS-J・K	薬師寺	2004.2.12~3.17	246m <sup>2</sup>	奈良市西ノ京町457	豊島直博	河川改修	126
369次	6BKF-K	興福寺中金堂院回廊	2004.3.3~3.31	32.8m <sup>2</sup>	奈良市登大路町	清永洋平	史跡整備	126

第346次調査区のうち、西拡張部のみ第350次調査と一連で2003年度春の現場班が行った。

表18 2003年度 平城宮跡発掘調査部 小規模調査の概要

調査次数	遺 跡	調査の概要
362次	左京三条六坊十三坪 (興福寺菓園・園地)	事務所付き住宅建設に伴う事前調査。東西5m、南北1mの調査区を設定した。遺構検出面の標高は81.4m付近である。調査区西1/3では近世以降の埋甕と、その下層で時期不明の斜行溝を1条検出した。調査区東2/3では、埋甕にともなう整地土より新しい近世以降の大土坑を1基検出した。出土遺物は瓦(中世巴文軒丸瓦1点含む)や土器、陶磁器などあわせてコンテナ3箱分である。
368次	薬師寺	河川改修にともなう事前調査。鎌倉時代の遺物包含層を確認した。
369次	興福寺中金堂院回廊	境内整備にともなう事前調査。中金堂院西南部に1ヶ所、中門南面参道上に2ヶ所の調査区を設定。回廊内側の雨落溝および暗渠を検出した。

表19 2003年度 平城宮跡発掘調査部 現場班編成 総担当者

	考古第一	考古第二	考古第三	遺構	史料
春	井上和人	神野 恵	今井晃樹	山本紀子	
夏		高橋克壽	清野孝之	島田敏男・大林 潤	山本 崇
秋	次山 淳	川越俊一	林 正憲	金井 健	馬場 基
冬	豊島直博	金田明大	深澤芳樹	中島義晴	渡辺晃宏
総括：部長 岡村道雄			写真担当：牛嶋 茂、中村一郎		